

第 6 7 回北摂小児科医会プログラム

日時：平成 21 年 12 月 12 日（土）15 時

場所：市立豊中病院 管理棟 5 階 講堂

話題提供（15：00～15：15）

「インフルエンザ予防接種に関する話題」 財団法人 化学及び血清療法研究所 早田展生

一般演題（15：15～16：15）

座長 徳永 康行先生（市立豊中病院病院 小児科）

1) 「急性腹症で来院し泌尿器科疾患であった 2 症例」

西宮市立中央病院 小児科

門谷真二、佐久間悟

症例 1 は 13 歳男児、症例 2 は 14 歳女児で急性腹症で救急外来受診した。症例 1 は平成 20 年 2 月に朝 5 時半より下腹部痛出現しエコーにて精巣動脈の血流なく精巣捻転と診断し緊急手術となったが捻転解除後も血流戻らず精巣摘出した。症例 2 は平成 21 年 9 月に朝 2 時頃より腹痛認め救急車で来院した。左側腹部、背部で叩打痛認め肉眼的血尿認め、KUB 撮影にて腎尿管結石認めなかったが腹部エコーにて結石認め尿管結石と診断した。

2) 「HHV-6 関連脳症の 1 例」

市立伊丹病院 小児科

中野さやか、神尾範子、世間瀬基樹、南麻衣子、中里寿美子、薮田玲子、有田耕司、三木和典

症例は 2 歳女児。第 1 病日、有熱性痙攣にて当院救急搬送。第 3 病日解熱と共に発疹が出現し突発性発疹症が疑われた。第 4 病日痙攣群発後に傾眠状態となり頭部 MRI・脳波所見より脳症と診断。mPSL パルス療法にて加療開始。以降痙攣なく経過し意識レベルも回復、第 11 病日に歩行可能となり現時点で明らかな神経学的後遺症は認めず。血清 PCR 陽性の結果より HHV6 関連脳症と考えられた。若干の文献的考察を加えて報告する。

3) 「新型インフルエンザ肺炎による呼吸障害を来した 1 症例」

市立池田病院 小児科

山本修平、新谷研、田村有広、滝沢祥子、篠原京子、森田千佳子、牧一郎
7 歳男児。発熱後数時間で努力様呼吸が出現し、X 線上右上肺野に浸潤影を認めた。血液検査で WBC 16000/ μ L、CRP 9.9mg/dL、IgE 3218IU/mL、鼻汁 flu 迅速検査は陰性。細菌性肺炎+喘息大発作として抗生剤とステロイドとイソプロテレノール持続吸入で治療をしたが、改善なく縦隔気腫、皮下気腫も出現。喀痰による再検査で A 型 flu 陽性を確認し、抗インフルエンザ薬を開始した。投与後から呼吸困難は早急に改善したが、無気肺となり改善まで数日を要した。新型インフルエンザ肺炎では、本例のように従来の ARDS 型ではない急速な呼吸障害を来す例が、多いと言われており、十分な注意が必要と考える。

4)「新型インフルエンザによると思われる脳症の一例」

箕面市立病院 小児科

安西香織、山本勝輔、高野美香、酒井絵美子、伊橋舞、金野浩、溝口好美、
下辻常介、山本威久

今回、我々は新型インフルエンザによると思われる脳症を経験した。

症例は8歳の男児。ステロイド依存性ネフローゼ症候群に対しプレディニン経口パルス＋ステロイド内服にて加療中であった。

入院前日から発熱を認め、インフルエンザA型、肺炎と診断した。入院後、異常言動が断続的に続き、呼吸苦が出現したため後送病院に搬送。当科に帰院後、頭部MRIで脳梁膨大部に浮腫性病変を認めた。ステロイドパルス＋ガンマグロブリン治療で後遺症なく軽快した。

----- コーヒータイム -----

総会 (16:20～16:30)

教育セミナー (16:30～17:10)

座長 松岡 太郎先生(市立豊中病院 小児科)

「小児は、抗生剤の投与でカルニチン欠乏を来し、痙攣を発症することがある」

市立豊中病院 小児科 吉川真紀子先生

カルニチンは、細胞内ミトコンドリアにおいて脂肪酸代謝を行う際に必須の物質である。抗生剤のうちピボキシル基を持つものは、その代謝の過程で二次性低カルニチン血症を来すことが知られており、特に乳幼児では、感染などを契機に重篤な低血糖を呈した症例報告が散見され、注意を要する。当院でも、ピボキシル基を持つ抗生剤の連用により、低血糖・痙攣を呈した症例を経験したため、考察を加えて報告する。

「小児は、抗ヒスタミン剤の投与で痙攣を発症することがある」

市立豊中病院 小児科 松岡太郎先生

抗ヒスタミン剤(ケトチフェン)の投与により、けいれんを繰り返した乳児を経験した。GABA系の発達が未熟な乳幼児の脳では、けいれんを抑制するにあたりヒスタミン系が大きな役割を果たしている。乳幼児やけいれん性疾患を有する小児では、抗ヒスタミン剤の安易な使用は避けるべきである。

※ なお、当日参加費 1,000 円を徴収させていただきます。

※ 当医会は、生涯教育システム登録研修として認定されております。

共催 北摂小児科医会

アステラス製薬株式会社